Visual Expand Module

AT-VEM10

MADE IN JAPAN

ver.1.10

第1世代iDrive車用の外部映像入力機器です。

SET UP MANUAL

Expand

1シリーズ、E87系ポップアップモニター車輌除く。
7シリーズ、E65系除く。

基本操作は21～23ページをご確認して下さい。

警告 安全のために必ず守って頂きたい事。守らないと生命に危険、または重大な傷害につながる恐れがあります。

警告
- ●装着作業の際、必ずバッテリーの（－）端子を外して作業してください。接続したままの作業は配線がショートすることがあり、感電の恐れや車輌破損の原因となります。

注意
- ●純正部品の取り外し、取り付けは整備要領書に従い、正しく行ってください。
- ●配線の結線などの取付は確実に行ってください。ショートや感電の恐れ、車輌破損またはトラブルの原因となります。
- ●誤配線やショート、静電気により機器の故障、破損や感電する場合がありますので細心の注意の上作業を行ってください。
- ●取り付けた配線などは定期的に点検してください。点検を怠ると重大な事故や故障、トラブルの原因となります。
- ●取り付けは安全を確保した上で確実な作業を行ってください。
- ●万一異常が発生した場合、直ちに車輌を安全な場所に停止させ、電源を切り異常箇所を確認・点検を行ってください。

取付販売店へのお願い：本取扱説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。

株式会社エイタック 〒223-0056 神奈川県横浜市港北区新吉田5581 Phone.045-595-1730 Facsimile.045-595-1733

もくじ

1　もくじ
2　当製品取り付け可能車種
3　当製品の特徴1
4　当製品の特徴2
5　当製品の部品構成
6　作業の順序
7　基本接続図
8　電源/CANハーネスの接続
9　DIPスイッチの設定
10　各ケーブルの接続
11　当製品のMENU設定　TOP MENUの説明
12　当製品のMENU設定　詳細設定画面の説明
13　当製品のMENU設定　(V)入力詳細設定
14　当製品のMENU設定　(C)入力詳細設定
15　当製品のMENU設定　画質調整設定
16　当製品のMENU設定　ガイドライン設定
17　当製品のMENU設定　セーフティモード
18　BMWメンテナンスモードについて
19　プログラムアップデートについて
20
21　基本操作方法
22　基本操作表、旧型コントローラー
23　基本操作表、新型コントローラー
24　地デジチューナーのコントロール(データシステム、旧型コントローラー)
25　地デジチューナーのコントロール(データシステム、新型コントローラー)
26　地デジチューナーのコントロール(パイオニア/ユニデン、旧型コントローラー)
27　地デジチューナーのコントロール(パイオニア/ユニデン、新型コントローラー)
28　地デジチューナーのコントロール(パナソニック、旧型コントローラー)
29　地デジチューナーのコントロール(パナソニック、新型コントローラー)
30　地デジチューナーのコントロール(ヒューマックス、旧型コントローラー)
31　地デジチューナーのコントロール(ヒューマックス、新型コントローラー)
裏表紙　拡張ユニットVisual Expand Plus　AT-VEP50の紹介

取付可能車輌

3シリーズ	E90、91、92、93 第1世代iDrive装着車輌のみ。第2世代iDrive車輌はAT-VEM20で対応。
5シリーズ	E60、61 第1世代iDrive装着車輌のみ。第2世代iDrive車輌はAT-VEM20で対応。
6シリーズ	E63、64 第1世代iDrive装着車輌のみ。第2世代iDrive車輌はAT-VEM20で対応。

第1世代iDrive車輌でも、1シリーズE87系、7シリーズE65系は適応外です。

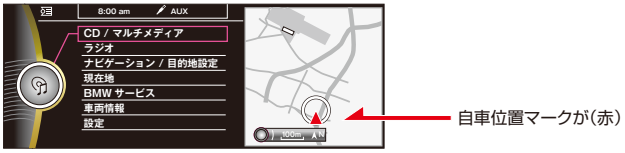
iDriveの見分け方

第1世代iDrive　AT-VEM10

純正メニュー画面が十字型の配列で中央にiとなっている画面の車輌（除くE65、E87系）
純正ユニットCCC

第2世代iDrive　AT-VEM20

純正メニューがスクロールタイプで、NAVIの自車位置マークが（赤）の車輌
純正ユニットCIC



製品の特徴1

当製品は映像入力2系統を装備しています。

1系統はAV機器用で、もう1系統はカメラ用で設定してますので、個々の操作方法は異なります。

2系統の映像入力を同時に表示する事が出来ます。

たとえばAV入力の地デジを表示しながら、小窓表示画面でカメラ映像を表示出来ます。
(2つの内、1系統(C)入力は小窓表示となります。(V)入力をMAIN画面で表示中
のみ(C)入力は少し大きく表示出来ます。)

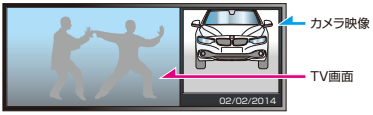
- AVをFULL画面で視聴しながら、右上に小窓表示でカメラ映像を表示。
- AVをMAIN画面で視聴しながら、SUB画面でカメラ映像を表示。
- AVをSUB画面で視聴しながら、MAIN画面で純正MAP、MAIN画面右上に小窓表示でカメラ映像を表示。
- AV入力に対しては走行中の視聴を出来ないようにする事も可能です。各映像入力は個別に画質調整が出来ます。

カメラ用入力は設定でリバースギヤ連動に出来ます。
また、任意にカメラ映像に切り替える事も出来ます。ですのでバックカメラ以外での使用も可能です。

任意にカメラ映像を表示出来る機能を搭載の為、連動カメラ電源出力を装備してあります。
カメラ接続時はこのカメラ用電源をご使用ください。
バックカメラ用にガイドラインの表示機能を搭載しています。カメラ映像に合わせ位置の調整などが行えます。
また、ステアリングに連動した操舵角連動ガイドラインとなっています。
リバース連動でのカメラ表示はFULL画面表示及びPbyP画面表示のみとなります。
(PbyP画面表示はPDC装着車両で純正カメラ無し車輌用。)
また、リバース連動時のみガイドラインを表示出来ます。

カメラ用入力はリモート信号による割込表示にも対応。ユピテル製レーダー探知機Z700Nsdの
リモート出力を接続すれば、レーダーの映像が割り込み表示します。

- 純正画面表示中は、画面右上に小窓表示で割込ます。
- メイン画面で地デジなどを視聴中はサブ画面に割込みます。
- サブ画面で地デジなどを視聴中はメイン画面右上に小窓表示で割込みます。
- FULL画面で地デジなどを視聴中は画面右上に小窓表示で割込ます。



製品の特徴2

個々の入力映像に対して画質調整が行えます。

イルミがONの状態とOFFの状態を個別に設定出来ます。
純正モニターのディマー機能だけでは補えない分を補正出来ます。
カメラなどは昼間と夜間ではかなり差がありますので、お好みに調整出来ます。

当製品には、音声回路は搭載していません。
地デジなどの音声は直接車輌AUXへ接続してください。

当製品の映像入力部分には、映像ノイズフィルターが装備されています。
ムラの無い綺麗な映像でお楽しみ頂けます。

電源部分にもノイズフィルターが装備されています。

当製品では、従来から有るAVインターフェイスとは異なる電子部品類を使用して映像の制御方法も刷新しています。純正映像との2画面表示などでも、映像切り替えの際にチラツキや画面揺れが起こる心配はありません。

当製品の操作は車輌のCAN信号にてコントロールされます。iDriveコントローラーの信号を読み取るだけで無く、制御する方式を採用しました。
純正のコントロール、当製品のコントロールを重複する事無く制御しています。

地デジチューナーコントロール機能搭載

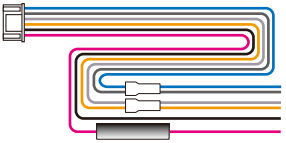
データシステム
パイオニア/ユニデン
パナソニック
ヒューマックス

E60系の後期型に採用されている新型コントローラーにも対応しています。
※新型コントローラーでは旧型コントローラーと操作方法が異なります。ご了承ください。
※コントローラーの新旧は当製品が自動で認識しますので、特に個別設定は必要ありません。

商品構成

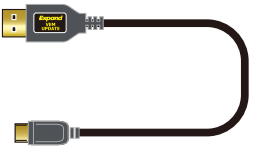
当製品本体

モニターケーブル

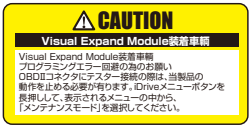


電源/CANケーブル

3.5Φミニジャックケーブル3m



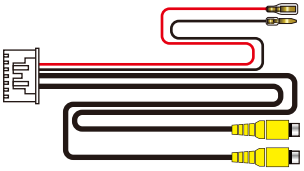
UPDATE用USBケーブル



コーションステッカー

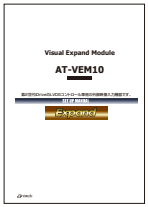
電源出力ケーブル

リモート入力ケーブル



映像入力ケーブル

保証書



取付/取扱説明書(本書)

※当製品の(C)入力の映像はカメラ用に用意してますが、リバース時以外にも任意に表示が可能です。
(C)表示連動電源は当製品が(C)入力映像を表示動作の時に連動して電源を出力します。
この電源を使用せずにバックカメラをリバース電源で取得した場合、リバース時以外での
表示の時はカメラが起動されず、ブルースクリーンとなります。ご注意ください。

作業の流れ

● **バッテリーまでアクセス出来る状態にし、車輌のキーをOFFにして5分ほど放置して**
バッテリーのマイナス端子を外します。

● **バッテリーを外さずに作業する場合、CAN信号配線が加工された状態でユニットが**
接続されないまま、CAN信号を復帰するのは避けてください。

● **純正ユニット（CCC）を取り外します。**

● **純正40Pコネクタの配線へ当製品の電源/CANハーネスを接続します。**
配線色、結線箇所は8ページの結線図を参照してください。

● **当製品のDIPスイッチの設定を行います。**
9ページのDIPスイッチの設定を参照してください。

● **純正モニターを取り外します。**

● **当製品同梱のモニターケーブルを、LVDS OUT～純正モニター間で接続します。**

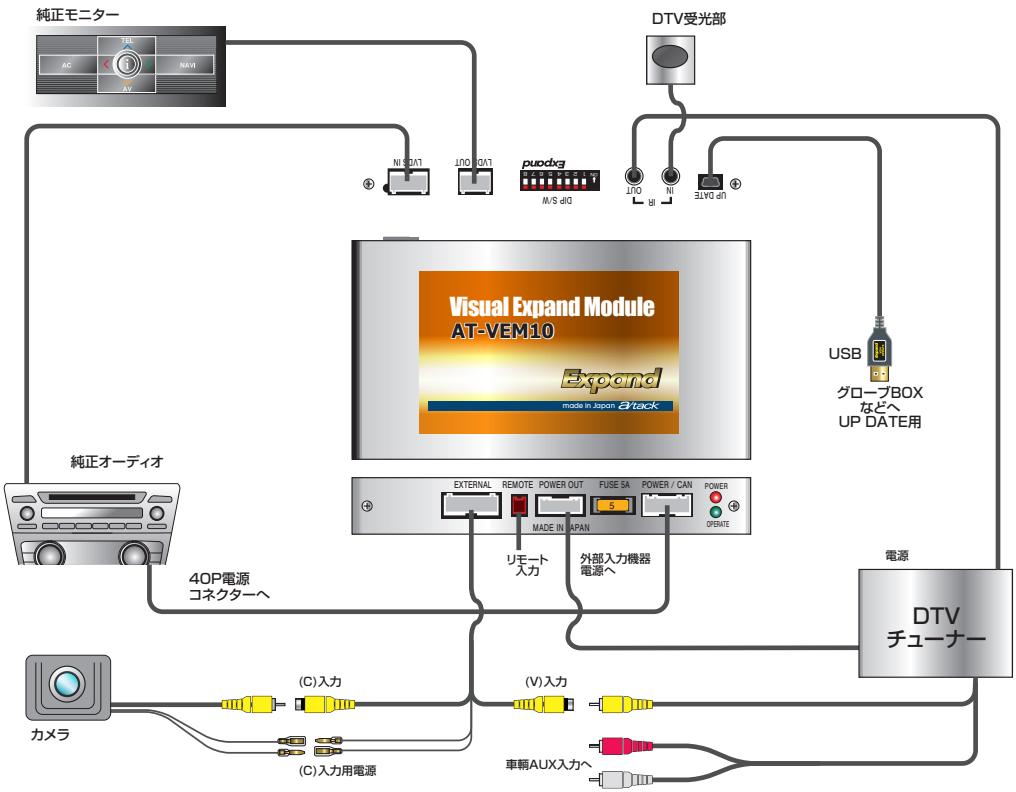
● **純正のモニターから外したケーブルコネクタを当製品のLVDS INへ接続します。**

● **接続する映像機器を取付け、当製品に接続します。**
音声を有する機器の音声信号は車輌AUXへ接続します。

● **各部、組み付け、バッテリーのマイナス端子を接続します。**

基本接続図

● コントロール機能搭載の地デジチューナーの受光部は当製品を経由して接続します。



● 地デジチューナーの受光部信号の抜き差しは、地デジチューナーの電源が入っている時は行わないで下さい。地デジチューナーの説明書も合わせてお読みください。

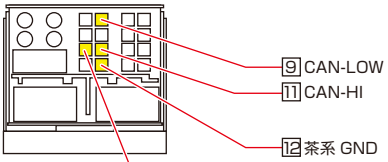
音声信号は車輌AUXへ接続します。別売のDUAL AUXを使用すると便利です。

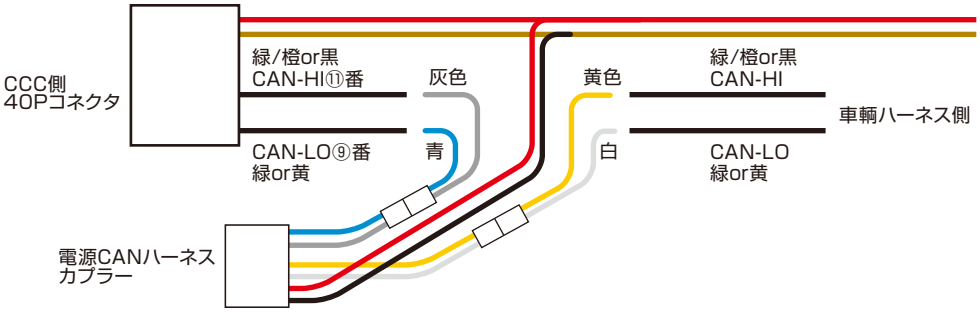
電源/CANハーネスの接続

- 純正オーディオへ接続されていたハーネスを下記イラストの様に加工致します。
- 40Pコネクタの CAN信号線(ツイストペア線)⑨番、⑪番をコネクタから10cmぐらいの所で切断します。
- 切断した純正配線に、電源/CANハーネスのCAN信号線をIN、OUT、HI、LOを間違えない様に接続します。
- 40Pコネクタの⑮番に電源線、⑫番にGNDを割り込ませます。
  ※配線の太さが異なりますので、分岐タップなどは使用せず、ハンダ付けなど確実な接続を行ってください。

●バッテリーの端子までアクセスできる状態にして5分ほど放置の後にマイナス端子を外します。コンソールパネルを外し、iDriveユニット(CCC)を取り外します。
●40PコネクタのCAN信号(ツイストペア線)、⑨番、⑪番をコネクタから10cmぐらいの部分で切断します。
●切断した純正配線に製品付属のハーネスのCAN信号線を接続します。

オーディオユニット、カーインフォメーションコンピューターの黒色40P光ファイバーコネクター





●当製品の電源線(赤)を40Pコネクタの⑮番、GND(黒)を⑫番に接続してください。

DIPスイッチの設定

DIPスイッチは下記の指示に従い設定を行って下さい。

1	ON	車種設定
	OFF	
2	ON	
	OFF	
3	ON	未使用
	OFF	未使用
4	ON	未使用
	OFF	未使用
5	ON	未使用
	OFF	未使用
6	ON	未使用
	OFF	未使用
7	ON	未使用
	OFF	未使用
8	ON	未使用
	OFF	未使用

装着する車輌に合わせ、DIPスイッチを設定します。

確実に設定してください。設定を間違えますと、動作しない他、車輌側も正常に動作できません。

車種設定

E60中期、後期、E90系

1 OFF　2 OFF

E60前期

1 ON　2 OFF

各ケーブルの接続

● 同梱モニターケーブル

当製品本体のLVDS OUTと純正モニター間を接続します。

● 純正モニターケーブル

純正モニターから外した部分を、当製品本体のLVDS INに接続します。

● 電源/CANハーネス

CCC裏の純正ハーネスに割り込ませ加工したハーネスを本体の
POWER/CANコネクタに接続します。

1	赤	12V電源、純正配線の⑮番へ接続
2	黒	GND、純正配線の⑫番へ接続
3	黄	CAN-HI(IN側)⑪番の車輌側へ接続
4	白	CAN-LO(IN側)⑨番の車輌側へ接続
5	灰	CAN-HI(OUT側)⑪番の純正ユニット側へ接続
6	青	CAN-LO(OUT側)⑨番の純正ユニット側へ接続

● 6P電源出力ケーブル

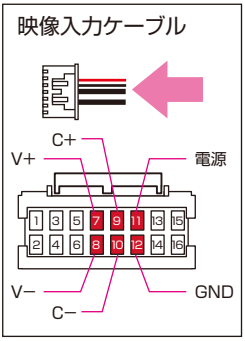
1	赤	ACC連動電源	MAX1A
2	橙	イルミ連動電源	MAX1A
3	紫	リバース連動電源	MAX1A
4	緑	Pブレーキ連動信号	
5	桃	スピードパルス信号	
6	黄	CAN信号連動電源(CAN起動中に12Vを出力)MAX1A	

● 2Pリモートケーブル

1	白	(C)入力表示リモート入力(入力が有ると小窓表示します)
2	青	使用しません

● 映像入力ケーブル

(V)入力	地デジなどのAV機器の映像入力
(C)入力	カメラなどのビデオ機器の映像入力
電源/GND	(C)入力の表示に連動して電源を出力します。



● 地デジリモコン受光部

地デジチューナーに付属の受光部は当製品のIR-INに接続します。　コントロール機能対応チューナーのみ

● 3.5Φミニジャックケーブル

当製品のIR-OUTと地デジチューナーの受光部接続部を接続します。

※ 当製品の(C)入力の映像はカメラ用に用意していますが、リバース時以外にも任意に表示が可能です。
(C)表示連動電源は当製品が(C)入力映像を表示動作の時に連動して電源を出力します。
この電源を使用せずにバックカメラをリバース電源で使用した場合、リバース時以外での
(C)表示では、カメラが起動されず、ブルースクリーンとなります。ご注意ください。

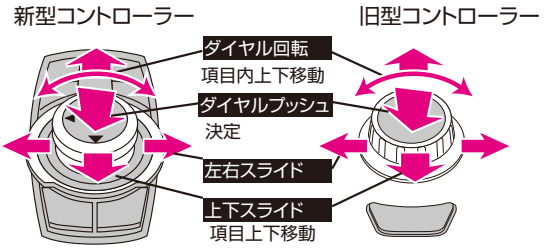
当製品のMENU設定

TOP MENUの表示

● iDriveコントローラーのMENUボタンを長押しします。当製品のTOP MENU画面を表示します。

MENU内での操作方法

ダイヤル回転	項目内上下移動
左右スライド	左右移動
ダイヤルプッシュ	決定
上下スライド	項目上下移動
MENUボタン	純正画面に戻る



TOP MENUから退出するには、MENUボタンを短く押します。
※新型コントローラーはCD、RADIO、TEL、MAPでも戻れます。

● 画面右下にはプログラムVrが表示されます。

● 表示されている各入力のアイコンを選択すると、その入力画面を表示します。
「VEM詳細設定」を選択すると、各種詳細の設定が出来る画面に切り替わります。

詳しくは12ページを参照してください。

● 「メンテナンスモード」を選択すると、メンテナンスモードに移行する為の注意画面が表示されます。

詳しくは18ページを参照してください。

● 「プログラムアップデート」を選択すると、アップデートの手順紹介画面が表示されます。

詳しくは19ページを参照してください。

TOP MENUから退出するには、MENUボタンを短く押します。
※新型コントローラーはCD、RADIO、TEL、MAPでも戻れます。

詳細設定画面

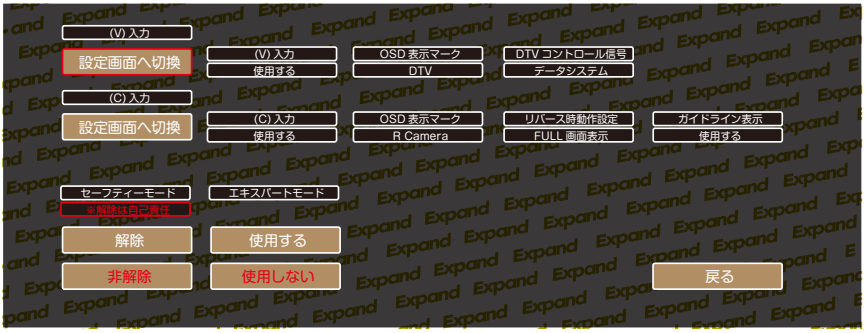
- 各設定項目のアイコンが表示されます。アイコンの右側に表示されている内容が現在の設定状況です。
- 変更したい項目のアイコンを選択すると、その項目の設定画面へ移行します。

- セーフティモードのON/OFF

解除	当製品の(V)入力に接続した映像機器の映像が走行中でも見れる状態です。
非解除	上記に対して走行中は観れなくなり、純正画面となります。 停車すると元に戻ります。 ※画面右下に「 走行中表示NG 」とOSD表示されます。

- エキスパートモードの使用

使用しない	地デジのフル操作などがFULL画面表示の時のみ行えます。
使用する	デジのフル操作などが2画面表示でも行う事が出来ます。 コントローラーをどちらの画面でアクティブにするか、切り替えて操作します。



AV入力詳細設定

AV入力

AV入力を使用するかしないかを設定します。使用しないを選択するとTOP MENUの中にもアイコンは表示されません。

OSD表示マーク

AV画面に切り換えた際に1秒間左上に表示されるマークの選択です。

AV1 **DTV** **DVD** **使用しない** から選択できます。

DTVコントロール信号

取り付ける地デジチューナーに合わせ設定します。FULL画面で地デジ視聴中はiDriveコントローラーでほとんどの操作が出来るようになります。

※コントロール出来る地デジチューナー
データシステム、パイオニア/ユニデン、パナソニック、ヒューマックス

画質調整

選択すると、AV入力の画面を表示して画質の調整が出来ます。（詳しくは15ページ画質調整の項目参照）

イルミON/OFFで個別設定可。

カメラ入力詳細設定

カメラ入力

カメラ入力を使用するかしないかを設定します。使用しないを選択するとTOP MENUの中にもアイコンは表示されません。
使用しないを選択した場合は、その後、リバース時動作を選択してください。

OSD表示マーク

カメラ画面に切り換えた際に1秒間左上に表示されるマークの選択です。
R Camera S Camera Radar 使用しない から選択できます。
（小窓表示の場合はOSD表示されません）

リバース時動作

バックギヤに入れた際にどのような動作をするか設定します。

FULL画面表示 バックギヤ連動でカメラ映像をフル画面で表示します。
社外バックカメラを装着する際に選択します。

PbyP画面表示 純正PDC装着車輌に社外バックカメラを装着する場合に選択します。

純正画面に戻る 純正バックカメラ装着車輌の場合に選択します。

無反応 バックカメラ/PDC非装着の場合に選択します。
AV入力を視聴中は、AV入力を表示したままになります。

ガイドライン表示

FULL画面表示/PbyP画面表示を選択した場合のみ選択できるようになります。
「表示する」を選択するとカメラ映像に切り替わりガイドライン調整が出来ます。
※再調整をする場合は、一旦「表示しない」に切り換えてから再度「表示する」の操作を行って下さい。
（詳しくは16ページガイドライン表示の項目参照）

画質調整

選択すると、カメラ入力の画面を表示して画質の調整が出来ます。
イルミON/OFFで個別設定可。
（詳しくは15ページ画質調整の項目参照）

画質調整詳細設定

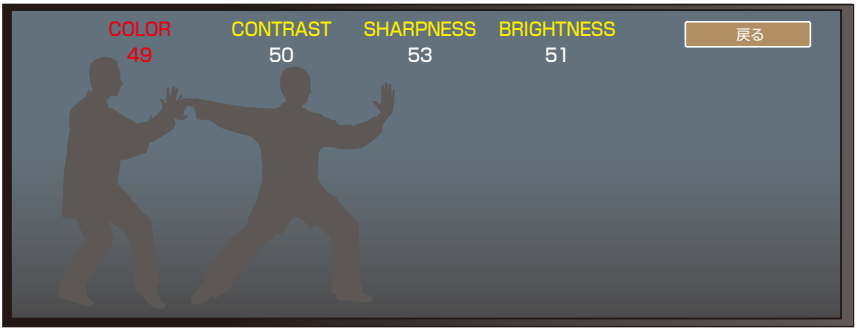
- 調整する映像入力からの映像が表示され、画面上に調整項目のアイコンが表示されます。

- COLOR、CONTRAST、SHARPNESS、BRIGHTNESSが調整出来ます。
  調整項目を左右スライドで選択します。（選択項目は赤文字に変化します。）

- ダイヤルを回しますと、数値が変わり調整できます。

- 映像の調整ではイルミOFFの時の設定とイルミONの時の設定が個別に登録出来ます。
  イルミがONかOFFかを当製品が自動認識しますので、昼間と夜間を個別に調整してください。
  ※画面左下にアイコンが表示されます。

- 調整が終了したら、「戻る」アイコンを選択して戻ります。
  iDriveコントローラーのBACKボタンでも戻れます。
  iDriveコントローラーのMENUボタンを押すと純正画面に直接戻れます。



ガイドライン調整詳細設定

- (C)入力詳細設定で「ガイドライン表示」を選択すると、カメラ映像が表示され、画面上に調整項目のアイコンが表示されます。
- ラインの再調整をする場合は、一旦「表示しない」に切り換えてから再度「表示する」の操作を行って下さい。

※この時に表示されるガイドラインは、ステアリング連動動作は致しません。

左右位置調整

カメラが車輌のセンターに装着されない場合、調整します。

上下位置調整

ガイドラインの手前赤ラインがバンパーに被る位置に調整します。
バンパーが映らない車輌は適度に離して設定してください。

角度調整

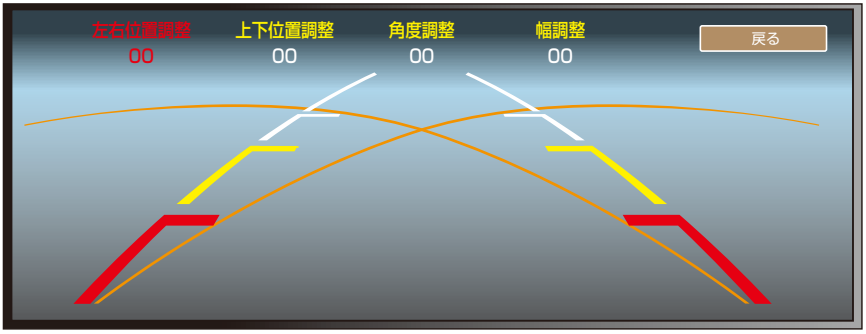
駐車場などのラインを目安に角度を合わせます。

幅調整

ラインの幅を調整します。タイヤの中心間ぐらいに設定します。

- 調整が終了したら、「戻る」アイコンを選択して戻ります。
  新型コントローラーはBACKボタンでも戻れます。
  旧型コントローラーは↓長スライドでも戻れます。
  iDriveコントローラーのMENUボタンを押すと純正画面に直接戻れます。

当製品に搭載の操舵角連動ガイドラインはあくまでも目安です。
使用するカメラによっては、正しく表示出来ない場合が有ります。



セーフティモード

- この機能は(V)入力に接続したAV機器の映像を走行中は表示出来なくする機能です。
- この機能が「非解除」の場合、停車中は視聴出来ますが、走行し始めると、純正画面に戻り、画面右下に「走行中は表示出来ません」とOSD表示されます。
  停車すると、元の状態に戻ります。

  ※ 走行中はiDriveコントローラーの操作も純正状態となります。
  ただし、MENUボタンを押すと(V)入力のモードから抜け出し、完全に純正状態となりますので停車しても(V)入力表示には戻りません。
  (右下のOSD表示が消えます)
  新型コントローラー車輌はRADIO、CD、MAP、TELボタンでも(V)入力のモードから抜け出します。

  ※ (C)入力のカメラには影響は有りません。

- この機能が「解除」の場合、停車中、走行中問わず、視聴制限は掛かりません。

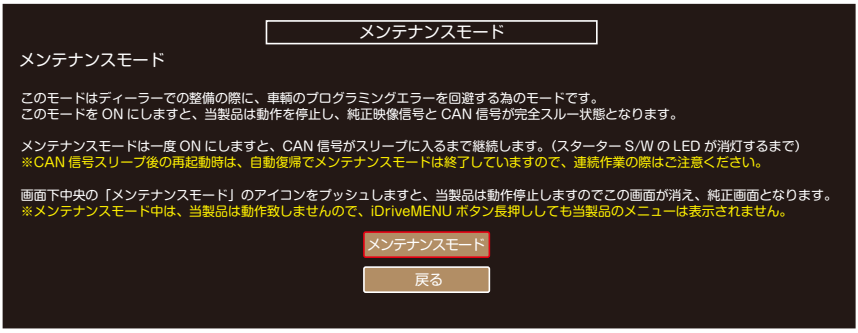
  ※ 走行中の画面の注視は危険です。この機能を「解除」で使用する場合は自己責任でお願います。

メンテナンスモード画面

- このモードはディーラーにてテスターを繋ぎ、プログラミング時のエラーを回避させる為のモードです。
- このモード内のアイコンを選択すると、当製品は動作を停止して純正状態となります。
  当製品の動作状況LEDが、(赤)POWER=点灯、(緑)OPERATE=消灯となります。
- モニターケーブルとCAN信号線が当製品をスルーで出力となります。
  (当製品は動作停止状態となっている為、MENUボタン長押しをしてもTOP MENUには切り替わりません。)
- BMWメンテナンスモードはキーOFFで約1分放置してスタータースイッチのLEDが消えるまで継続されます。
- その後のキーONでは自動復帰となります。

メカニックの方へ

車輌プログラミング作業を行う際は、キーOFFで放置してCAN信号が停止してしまいますと、次回CAN信号復帰で当製品も通常動作を開始してしまいます。
連続作業の際はご注意下さい。



プログラムアップデート画面

● このモードは当製品のプログラムアップデートをする為のモードです。
当製品のUPDATE用USB端子をノートPCなどに接続して、当社が提供するバージョンUP
プログラムを書き込む事でアップデートが可能となります。

※ プログラムアップデートをしますと全ての設定が初期化されます。
入力機器の現在の設定状況を、「詳細設定画面」で確認しておいてください。

※ ガイドラインや画質調整も初期化されます。
こちらも各設定画面で数値を控えておく事をお勧めします。

(V)入力		ON/OFF	OSD表示	プログラムボタン	DTVコントロール
		( )	( )	( )	( )
		BLACK LEVEL	BRIGHTNESS	CONTRAST	SHARPNESS
		( )	( )	( )	( )
(C)入力		ON/OFF	リモート入力	OSD表示	リバース動作
		( )	( )	( )	( )
	イルミOFF	BLACK LEVEL	CONTRAST	SHARPNESS	BRIGHTNESS
		( )	( )	( )	( )
	イルミON	BLACK LEVEL	CONTRAST	SHARPNESS	BRIGHTNESS
		( )	( )	( )	( )
		ガイドライン左右	ガイドライン角度	ガイドライン幅	ガイドライン上下
		( )	( )	( )	( )

アップデート手順

● USBの使用出来るノートPC(Windows)を用意します。
● a/tackホームページより、UPDATEツール(AtackDFU)と該当するUPDATEプログラムを
ダウンロードして解凍します。AtackDFUはPCにインストールします。
● AtackDFUを起動して、当製品のUPDATE用USBケーブルをノートPCへ接続します。
(長さが足りない場合は延長ケーブルをご用意ください。)
● 当製品のプログラムUPDATE画面を開き、「UPDATE」アイコンを選択します。
● 当製品が動作を停止して純正画面へ戻ります。
● AtackDFUが「デバイスが接続されました」と表示されます。
※PCとの相性により表示されない場合が有ります。その際はキーOFF後1分ほど放置して
車輌のCAN信号が停止してからUSBケーブルを接続して下さい。
● AtackDFUの「プログラム選択」をクリックしてUPDATEプログラムを選択して、「アップデート」
をクリックします。
● プログラムの更新状況がバーグラフで表示されますので終了するまで待ちます。
● その後USBケーブルを抜きます。
● 車輌のキーをOFFにして約1分放置してCAN信号が停止するのを待ちます。
(スターターS/WのLEDが消灯するまで待ちます。)
● 再度、車輌のキーをONにしてiDriveコントローラーのMENUボタンを長押しして、当製品の
メニュー画面上でプログラムVrを確認してください。
アップデートは随時行って行きます。機能の追加など、ご期待ください。
※車輌のCAN信号が停止状態の時は、この手順を踏まなくてもいつでもUPDATE可能です。

基本操作方法

- 当製品はiDriveコントローラーの操作信号を利用して動作致します。このコントローラーは通常は純正システムをコントロールする為の装置ですが、当製品の映像FULL画面表示中は操作信号を乗っ取って動作致します。
  OSDメニューや地デジの操作をiDriveコントローラーで操作しても、表示画面裏で純正が動いてしまう事は有りません。
- 外部映像と純正映像の2画面表示（MAIN画面表示やSUB画面表示）の時は、iDriveコントローラーの制御は行いません。画面に見える純正映像の操作を優先させる為、この表示方法では、iDriveコントローラーでは地デジの操作は行えません。
  ※チャンネル操作などは、ステアリング部のスイッチで操作出来ます。
- エキスパートモードでの使用の場合
  上記の内容に対して、純正との2画面表示の場合でも、iDriveコントローラーの制御を行い、iDriveコントローラーによる地デジの操作が出来るようになります。
  純正と外部どちらの画面が操作可能かをアクティブ切り替え操作をして使用するようになります。
  ※操作方法は「基本操作表」をご覧ください。

2系統の映像入力が同時表示出来る機能や、地デジ操作をiDriveコントローラーで行える仕組みの為、操作方法を複数用意しています。

メインメニューから個別設定する方法。一番判り易いですが、ボタンの操作数が多くなります。

一番判り易いですがボタンの操作数が多くなります。

（V）入力、（C）入力表示方法

iDriveコントローラーのMENUボタンを長押しします。当製品のTOP MENU画面に切り替わります。
その中のアイコンから、ソースと画面サイズを選択しますと表示されます。

メインメニューから個別設定する方法。一番判り易いですが、ボタンの操作数が多くなります。

（V）入力、（C）入力の表示方法

- iDriveコントローラーのMENUボタン長押しします。当製品TOP MENU画面に切り替わります。
  その中のアイコンから、ソースと画面サイズを選択しますと表示されます。

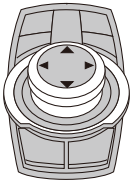
各機能をダイレクトに操作する方法。簡単操作となりますが、操作方法を覚える必要が有ります。

（V）入力の表示方法

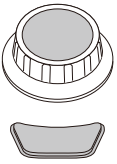
- ステアリングの右側↓ボタンを長押しします。純正画面から（V）入力画面に切り替わります。
  ステアリングの右側↑ボタンを長押しする度に画面サイズが変わります。

（C）入力の表示方法

- iDriveコントローラーのプッシュボタンを2回連打しますとFULL画面で表示されます。
  再度2回連打で元の状態に戻ります。
- 新型iDriveコントローラーのOPTIONボタンを2回連打しますと小窓表示画面で表示されます。
  再度2回連打でOFFとなります。旧型コントローラーは↑スライド2回連打で可能です。



新型コントローラー



旧型コントローラー

外部映像から純正画面に切り換える

MENUボタンを短く押します。
※新型コントローラーはCD、RADIO、TEL、MAPボタンの短押しでも戻れます。

基本操作表(旧型コントローラー)

外部映像の表示をFULL画面で行っている場合は、iDriveコントローラーの信号は当製品が制御していますが、2画面表示で純正映像を共用する場合は、純正操作を優先する為制御を停止します。
その為、地デジの操作信号などがiDriveコントローラーでは行えないようになります。
VEM詳細設定で操作モードを「エキスパートモード」に切り替えますと、2画面表示時でもiDriveコントローラーの制御を致します。コントローラーが外部映像優先となり、純正操作は停止します。
その為、コントローラーをどちらの画面でアクティブにするかをその都度設定する必要が有ります。
アクティブ切り替え操作は簡単です。下記操作方法をご覧ください。
操作画面がアクティブとなっている画面にオレンジ枠が表示され視覚的に判るようになっています。

旧型コントローラー操作

		純正画面時	外部映像がアクティブ時	2画面で外部映像がアクティブ時
MENU	短押し	純正操作	純正画面に戻す	純正画面に戻す
MENU	2回連打	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	無反応
MENU	長押し	OSD TOP MENU表示	OSD TOP MENU表示	OSD TOP MENU表示
プッシュ	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
プッシュ	2回連打	(C)FULL表示ON/OFF	(C)FULL表示ON/OFF	(C)FULL表示ON/OFF
↑	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
↑	2回連打	(C)小窓表示ON/OFF	(C)小窓表示ON/OFF	(C)小窓表示ON/OFF
↑	長押し	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	純正操作
↓	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
↓	長押し	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	純正操作
←	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
←	2回連打	純正操作	操作アクティブMAIN画面	操作アクティブMAIN画面
←	長押し	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	純正操作
→	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
→	2回連打	純正操作	操作アクティブSUB画面	操作アクティブSUB画面
→	長押し	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	純正操作

青帯の項目はエキスパートモード時のみ

ステアリング操作

S-←	短押し	地デジ表示中は地デジ操作
S-←	長押し	外部映像表示中サイズ切換
S-→	短押し	地デジ表示中は地デジ操作
S-→	長押し	(V)入力←→純正映像に切換

旧型コントローラーはCCCからの制御信号入る事で動作するようになります。純正の仕様です。
CCCが起動準備中(BMWのオープニング画面)の時は操作を受け付けませんので、この間は当製品のメニュー画面を表示する事は出来ません。純正のメニュー画面が表示後から動作出来ます。
コントローラー信号を必要としない動作(リバース連動カメラ画面、ステアリングからの画面切り替え)は動作致します。

基本操作表（新型コントローラー）

外部映像の表示をFULL画面で行っている場合は、iDriveコントローラーの信号は当製品が制御していますが、2画面表示で純正映像を共用する場合は、純正操作を優先する為制御を停止します。
その為、地デジの操作信号などがiDriveコントローラーでは行えないようになります。
VEM詳細設定で操作モードを「エキスパートモード」に切り替えますと、2画面表示時でもiDriveコントローラーの制御を致します。コントローラーが外部映像優先となり、純正操作は停止します。
その為、コントローラーをどちらの画面でアクティブにするかをその都度設定する必要が有ります。
アクティブ切り替え操作は簡単です。下記操作方法をご覧ください。
操作画面がアクティブとなっている画面にオレンジ枠が表示され視覚的に判るようになっています。

新型コントローラー操作

		純正画面時	外部映像がアクティブ時	2画面で外部映像がアクティブ時
MENU	短押し	純正操作	純正画面に戻す	純正画面に戻す
MENU	2回連打	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	無反応
MENU	長押し	OSD TOP MENU表示	OSD TOP MENU表示	OSD TOP MENU表示
OPTION	短押し	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	純正操作
OPTION	2回連打	(C)小窓表示ON/OFF	(C)小窓表示ON/OFF	(C)小窓表示ON/OFF
OPTION	長押し	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	純正画面に戻す
左回転		純正操作	OSDメニュー操作	純正操作
右回転		純正操作	OSDメニュー操作	純正操作
←	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
←	長押し	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	純正操作
→	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
→	長押し	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	純正操作
プッシュ	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
プッシュ	2回連打	(C)FULL表示ON/OFF	(C)FULL表示ON/OFF	(C)FULL表示ON/OFF
BACK	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
MAP	短押し	純正操作	純正画面に戻す	純正操作
MAP	2回連打	純正操作	操作アクティブ切換	操作アクティブ切換
↑	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
↑	長押し	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	純正操作
↓	短押し	純正操作	OSDメニューや地デジ操作	純正操作
↓	長押し	純正操作	地デジ表示中は地デジ操作	純正操作
MEDIA	短押し	純正操作	純正画面に戻す	純正画面に戻す
RADIO	短押し	純正操作	純正画面に戻す	純正画面に戻す
TEL	短押し	純正操作	純正画面に戻す	純正画面に戻す

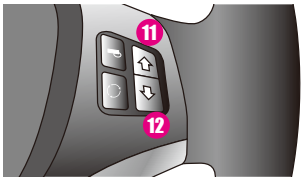
青帯の項目はエキスパートモード時のみ

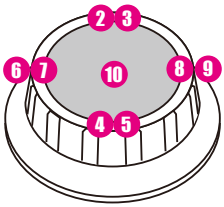
ステアリング操作

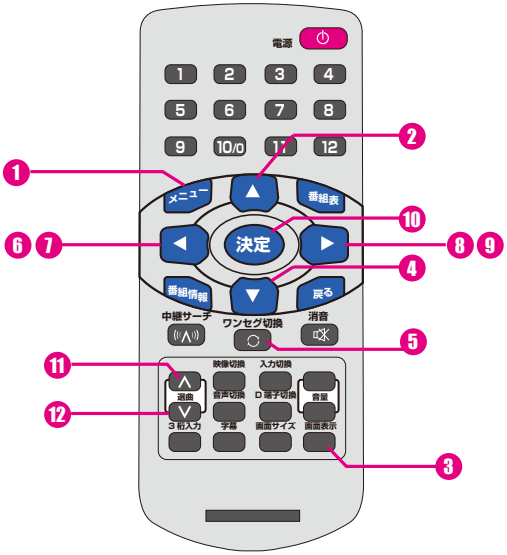
S-←	短押し	地デジ表示中は地デジ操作
S-←	長押し	外部映像表示中サイズ切換
S-→	短押し	地デジ表示中は地デジ操作
S-→	長押し	(V)入力←→純正映像に切換

地デジチューナーのコントロール（データシステム）

エキスパートモード時のみ、純正画面との2画面表示でもフル操作が可能です。
スタンダードモード時はフル画面で地デジを視聴中のみフル操作が可能です。
操作モードに関係無く、ステアリング操作は有効です。





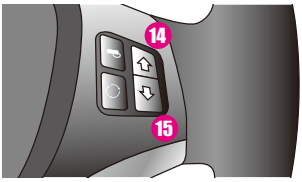


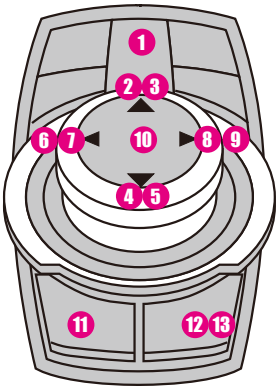
MENUボタン	❶	2回連打	リモコンのMENUボタン信号
ダイヤル↑スライド	❷	短スライド	リモコンの↑ボタン信号
ダイヤル↑スライド	❷	2回連打	(C)入力を小窓表示ON/OFF
ダイヤル↑スライド	❸	長スライド	番組表ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❹	短スライド	リモコンの↓ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❺	長スライド	戻るボタン信号
ダイヤル←スライド	❻	短スライド	リモコンの←ボタン信号
ダイヤル←スライド	❻	2回連打	エキスパートモード時アクティブMAIN画面へ切り替え
ダイヤル←スライド	❼	長スライド	リモコンの←ボタン長押し信号
ダイヤル→スライド	❽	短スライド	リモコンの→ボタン信号
ダイヤル→スライド	❽	2回連打	エキスパートモード時アクティブSUB画面へ切り替え
ダイヤル→スライド	❾	長スライド	リモコンの→ボタン長押し信号
ダイヤルプッシュ	❿	短押し	リモコンの決定ボタン信号
ダイヤルプッシュ	❿	2回連打	(C)入力FULL画面表示ON/OFF
ステアリング↑ボタン	⓫	短押し	選局↑ボタン信号
ステアリング↑ボタン	⓫	長押し	(V)入力表示中、画面サイズ切換
ステアリング↓ボタン	⓬	短押し	選局↓ボタン信号
ステアリング↓ボタン	⓬	長押し	純正画面←→(V)入力切換

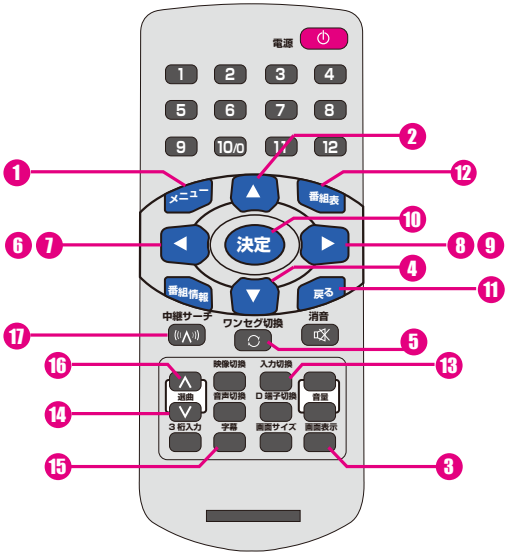
地デジチューナーのコントロール(データシステム)

新型コントローラー

エキスパートモード時のみ、純正画面との2画面表示でもフル操作が可能です。
スタンダードモード時はフル画面で地デジを視聴中のみフル操作が可能です。
操作モードに関係無く、ステアリング操作は有効です。





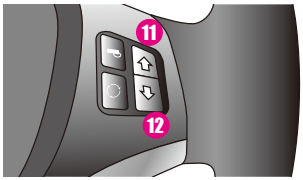


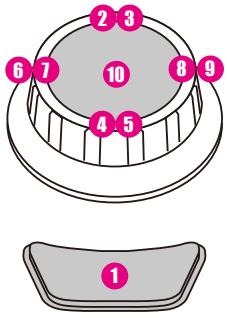
MENUボタン	❶	2回連打	リモコンのMENUボタン信号
ダイヤル↑スライド	❷	短スライド	リモコンの↑ボタン信号
ダイヤル↑スライド	❸	長スライド	画面表示ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❹	短スライド	リモコンの↓ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❺	長スライド	ワンセグ切換ボタン信号
ダイヤル←スライド	❻	短スライド	リモコンの←ボタン信号
ダイヤル←スライド	❼	長スライド	リモコンの←ボタン長押し信号
ダイヤル→スライド	❽	短スライド	リモコンの→ボタン信号
ダイヤル→スライド	❾	長スライド	リモコンの→ボタン長押し信号
ダイヤルプッシュ	❿	短押し	リモコンの決定ボタン信号
ダイヤルプッシュ	❿	2回連打	(C)入力FULL画面表示ON/OFF
BACKボタン	⓫	短押し	戻るボタン信号
OPTIONボタン	⓬	短押し	番組表ボタン信号
OPTIONボタン	⓬	2回連打	(C)入力を小窓表示ON/OFF
OPTIONボタン	⓭	長押し	入力切換ボタン信号
MAPボタン	⓭	2回連打	エキスパートモード時アクティブ切り替え
ステアリング↑ボタン	⓮	短押し	選局↑ボタン信号
ステアリング↑ボタン	⓮	長押し	(V)入力表示中、画面サイズ切換
ステアリング↓ボタン	⓯	短押し	選局↓ボタン信号
ステアリング↓ボタン	⓯	長押し	純正画面←→(V)入力切換

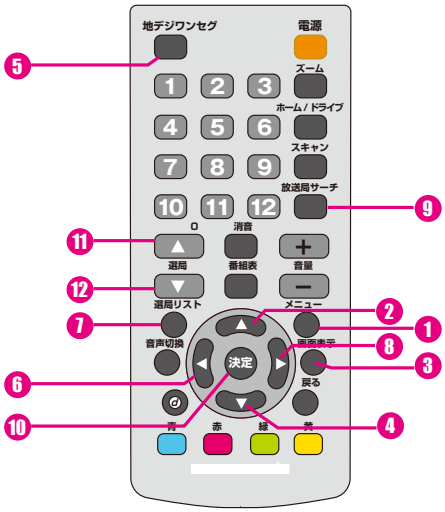
地デジチューナーのコントロール（パイオニア/ユニデン）

旧型コントローラー

エキスパートモード時のみ、純正画面との2画面表示でもフル操作が可能です。
スタンダードモード時はフル画面で地デジを視聴中のみフル操作が可能です。
操作モードに関係無く、ステアリング操作は有効です。





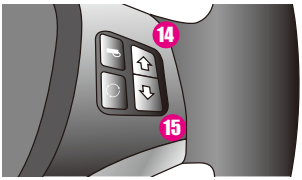


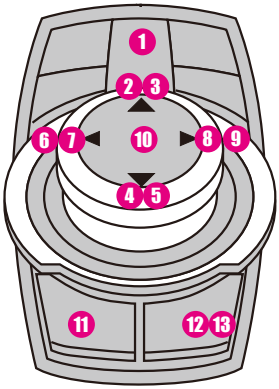
MENUボタン	❶	2回連打	リモコンのMENUボタン信号
ダイヤル↑スライド	❷	短スライド	リモコンの↑ボタン信号
ダイヤル↑スライド	❷	2回連打	(C)入力を小窓表示ON/OFF
ダイヤル↑スライド	❸	長スライド	番組表ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❹	短スライド	リモコンの↓ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❺	長スライド	戻るボタン信号
ダイヤル←スライド	❻	短スライド	リモコンの←ボタン信号
ダイヤル←スライド	❻	2回連打	エキスパートモード時アクティブMAIN画面へ切り替え
ダイヤル←スライド	❼	長スライド	
ダイヤル→スライド	❽	短スライド	リモコンの→ボタン信号
ダイヤル→スライド	❽	2回連打	エキスパートモード時アクティブSUB画面へ切り替え
ダイヤル→スライド	❾	長スライド	
ダイヤルプッシュ	❿	短押し	リモコンの決定ボタン信号
ダイヤルプッシュ	❿	2回連打	(C)入力FULL画面表示ON/OFF
ステアリング↑ボタン	⓫	短押し	選局↑ボタン信号
ステアリング↑ボタン	⓫	長押し	(V)入力表示中、画面サイズ切換
ステアリング↓ボタン	⓬	短押し	選局↓ボタン信号
ステアリング↓ボタン	⓬	長押し	純正画面←→(V)入力切換

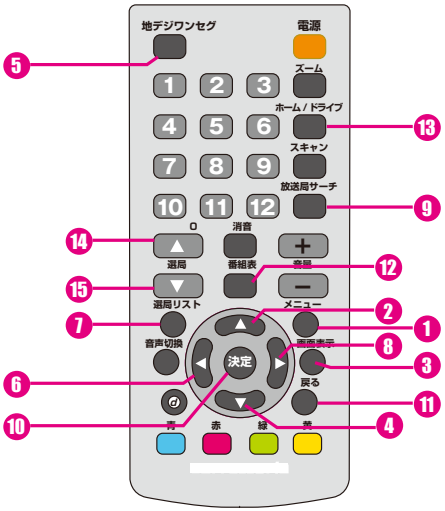
地デジチューナーのコントロール(パイオニア/ユニデン)

新型コントローラー

エキスパートモード時のみ、純正画面との2画面表示でもフル操作が可能です。
スタンダードモード時はフル画面で地デジを視聴中のみフル操作が可能です。
操作モードに関係無く、ステアリング操作は有効です。





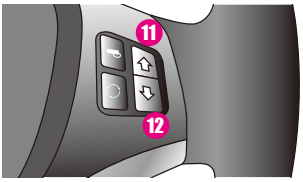


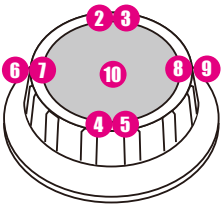
MENUボタン	❶	2回連打	リモコンのMENUボタン信号
ダイヤル↑スライド	❷	短スライド	リモコンの↑ボタン信号
ダイヤル↑スライド	❸	長スライド	画面表示ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❹	短スライド	リモコンの↓ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❺	長スライド	地デジ←→ワンセグボタン信号
ダイヤル←スライド	❻	短スライド	リモコンの←ボタン信号
ダイヤル←スライド	❼	長スライド	選局リストボタン信号
ダイヤル→スライド	❽	短スライド	リモコンの→ボタン信号
ダイヤル→スライド	❾	長スライド	放送局サーチボタン信号
ダイヤルプッシュ	❿	短押し	リモコンの決定ボタン信号
ダイヤルプッシュ	❿	2回連打	(C)入力FULL画面表示ON/OFF
BACKボタン	⓫	短押し	戻るボタン信号
OPTIONボタン	⓬	短押し	番組表ボタン信号
OPTIONボタン	⓬	2回連打	(C)入力を小窓表示ON/OFF
OPTIONボタン	⓭	長押し	ホーム/ドライブボタン信号
MAPボタン	⓭	2回連打	エキスパートモード時アクティブ切り替え
ステアリング↑ボタン	⓮	短押し	選局↑ボタン信号
ステアリング↑ボタン	⓮	長押し	(V)入力表示中、画面サイズ切換
ステアリング↓ボタン	⓯	短押し	選局↓ボタン信号
ステアリング↓ボタン	⓯	長押し	純正画面←→(V)入力切換

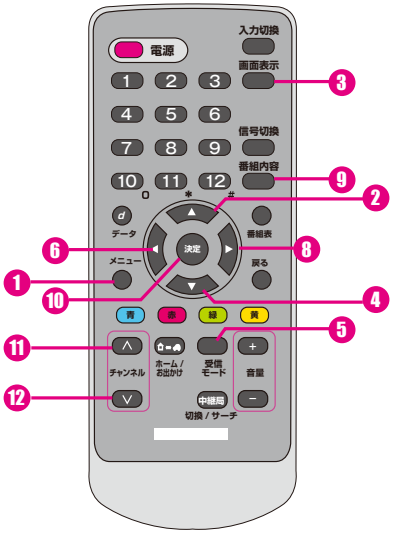
地デジチューナーのコントロール（パナソニック）

旧型コントローラー

エキスパートモード時のみ、純正画面との2画面表示でもフル操作が可能です。
スタンダードモード時はフル画面で地デジを視聴中のみフル操作が可能です。
操作モードに関係無く、ステアリング操作は有効です。





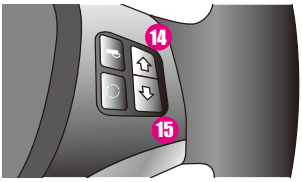


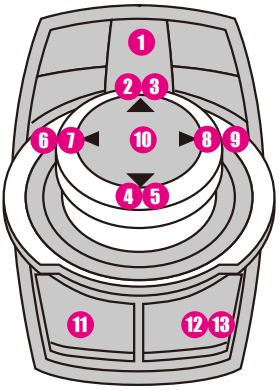
MENUボタン	1	2回連打	リモコンのMENUボタン信号
ダイヤル↑スライド	2	短スライド	リモコンの↑ボタン信号
ダイヤル↑スライド	2	2回連打	(C)入力を小窓表示ON/OFF
ダイヤル↑スライド	3	長スライド	番組表ボタン信号
ダイヤル↓スライド	4	短スライド	リモコンの↓ボタン信号
ダイヤル↓スライド	5	長スライド	戻るボタン信号
ダイヤル←スライド	6	短スライド	リモコンの←ボタン信号
ダイヤル←スライド	6	2回連打	エキスパートモード時アクティブMAIN画面へ切り替え
ダイヤル←スライド	7	長スライド	
ダイヤル→スライド	8	短スライド	リモコンの→ボタン信号
ダイヤル→スライド	8	2回連打	エキスパートモード時アクティブSUB画面へ切り替え
ダイヤル→スライド	9	長スライド	番組内容ボタン信号
ダイヤルプッシュ	10	短押し	リモコンの決定ボタン信号
ダイヤルプッシュ	10	2回連打	(C)入力FULL画面表示ON/OFF
ステアリング↑ボタン	11	短押し	チャンネル↑ボタン信号
ステアリング↑ボタン	11	長押し	(V)入力表示中、画面サイズ切換
ステアリング↓ボタン	12	短押し	チャンネル↓ボタン信号
ステアリング↓ボタン	12	長押し	純正画面←→(V)入力切換

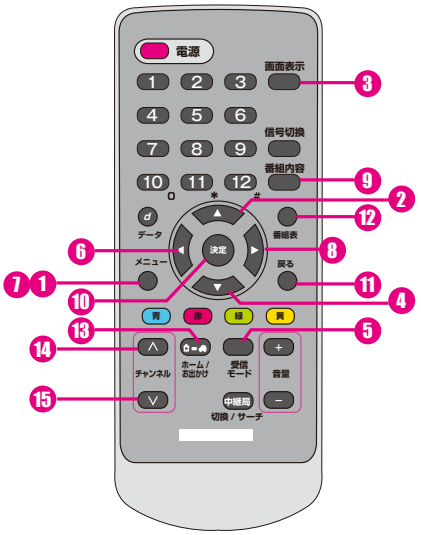
地デジチューナーのコントロール（パナソニック）

新型コントローラー

エキスパートモード時のみ、純正画面との2画面表示でもフル操作が可能です。
スタンダードモード時はフル画面で地デジを視聴中のみフル操作が可能です。
操作モードに関係無く、ステアリング操作は有効です。





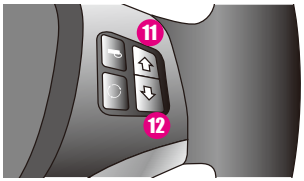


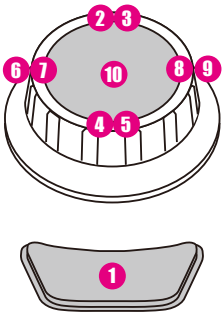
MENUボタン	❶	2回連打	リモコンのMENUボタン信号
ダイヤル↑スライド	❷	短スライド	リモコンの↑ボタン信号
ダイヤル↑スライド	❸	長スライド	画面表示ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❹	短スライド	リモコンの↓ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❺	長スライド	受信モードボタン信号
ダイヤル←スライド	❻	短スライド	リモコンの←ボタン信号
ダイヤル←スライド	❼	長スライド	
ダイヤル→スライド	❽	短スライド	リモコンの→ボタン信号
ダイヤル→スライド	❾	長スライド	番組内容ボタン信号
ダイヤルプッシュ	❿	短押し	リモコンの決定ボタン信号
ダイヤルプッシュ	❿	2回連打	(C)入力FULL画面表示ON/OFF
BACKボタン	⓫	短押し	戻るボタン信号
OPTIONボタン	⓬	短押し	番組表ボタン信号
OPTIONボタン	⓬	2回連打	(C)入力を小窓表示ON/OFF
OPTIONボタン	⓭	長押し	ホーム/お出かけボタン信号
MAPボタン	⓭	2回連打	エキスパートモード時アクティブ切り替え
ステアリング↑ボタン	⓮	短押し	チャンネル↑ボタン信号
ステアリング↑ボタン	⓮	長押し	(V)入力表示中、画面サイズ切換
ステアリング↓ボタン	⓯	短押し	チャンネル↓ボタン信号
ステアリング↓ボタン	⓯	長押し	純正画面←→(V)入力切換

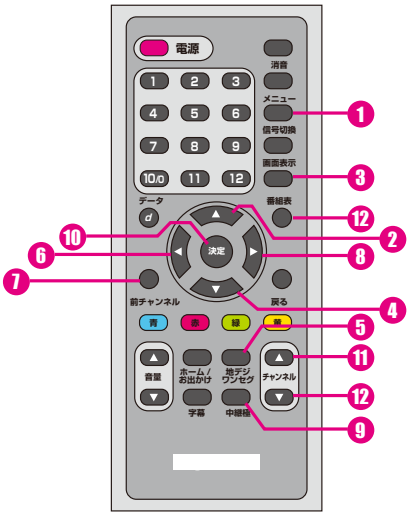
地デジチューナーのコントロール（ヒューマックス）

旧型コントローラー

エキスパートモード時のみ、純正画面との2画面表示でもフル操作が可能です。
スタンダードモード時はフル画面で地デジを視聴中のみフル操作が可能です。
操作モードに関係無く、ステアリング操作は有効です。





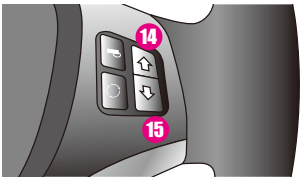


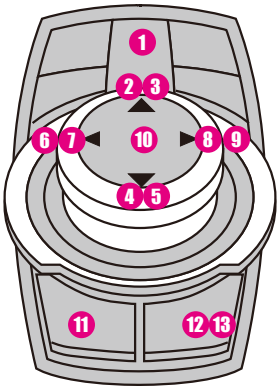
MENUボタン	❶	2回連打	リモコンのMENUボタン信号
ダイヤル↑スライド	❷	短スライド	リモコンの↑ボタン信号
ダイヤル↑スライド	❷	2回連打	(C)入力を小窓表示ON/OFF
ダイヤル↑スライド	❸	長スライド	番組表ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❹	短スライド	リモコンの↓ボタン信号
ダイヤル↓スライド	❺	長スライド	戻るボタン信号
ダイヤル←スライド	❻	短スライド	リモコンの←ボタン信号
ダイヤル←スライド	❻	2回連打	エキスパートモード時アクティブMAIN画面へ切り替え
ダイヤル←スライド	❼	長スライド	
ダイヤル→スライド	❽	短スライド	リモコンの→ボタン信号
ダイヤル→スライド	❽	2回連打	エキスパートモード時アクティブSUB画面へ切り替え
ダイヤル→スライド	❾	長スライド	
ダイヤルプッシュ	❿	短押し	リモコンの決定ボタン信号
ダイヤルプッシュ	❿	2回連打	(C)入力FULL画面表示ON/OFF
ステアリング↑ボタン	⓫	短押し	チャンネル↑ボタン信号
ステアリング↑ボタン	⓫	長押し	(V)入力表示中、画面サイズ切換
ステアリング↓ボタン	⓬	短押し	チャンネル↓ボタン信号
ステアリング↓ボタン	⓬	長押し	純正画面←→(V)入力切換

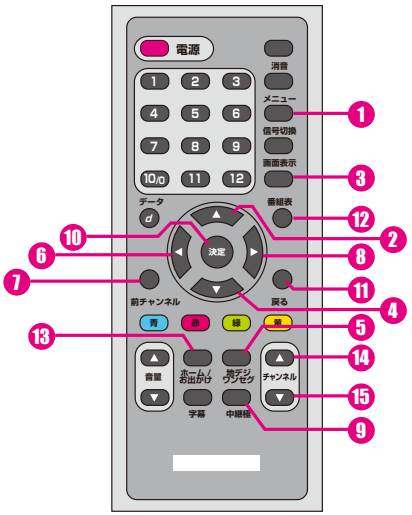
地デジチューナーのコントロール（ヒューマックス）

新型コントローラー

エキスパートモード時のみ、純正画面との2画面表示でもフル操作が可能です。
スタンダードモード時はフル画面で地デジを視聴中のみフル操作が可能です。
操作モードに関係無く、ステアリング操作は有効です。







MENUボタン	1	2回連打	リモコンのMENUボタン信号
ダイヤル↑スライド	2	短スライド	リモコンの↑ボタン信号
ダイヤル↑スライド	3	長スライド	画面表示ボタン信号
ダイヤル↓スライド	4	短スライド	リモコンの↓ボタン信号
ダイヤル↓スライド	5	長スライド	地デジ/ワンセグボタン信号
ダイヤル←スライド	6	短スライド	リモコンの←ボタン信号
ダイヤル←スライド	7	長スライド	前チャンネルボタン信号
ダイヤル→スライド	8	短スライド	リモコンの→ボタン信号
ダイヤル→スライド	9	長スライド	中継局ボタン信号
ダイヤルプッシュ	10	短押し	リモコンの決定ボタン信号
ダイヤルプッシュ	10	2回連打	(C)入力FULL画面表示ON/OFF
BACKボタン	11	短押し	戻るボタン信号
OPTIONボタン	12	短押し	番組表ボタン信号
OPTIONボタン	12	2回連打	(C)入力を小窓表示ON/OFF
OPTIONボタン	13	長押し	ホーム/お出かけボタン信号
MAPボタン	13	2回連打	エキスパートモード時アクティブ切り替え
ステアリング↑ボタン	14	短押し	チャンネル↑ボタン信号
ステアリング↑ボタン	14	長押し	(V)入力表示中、画面サイズ切換
ステアリング↓ボタン	15	短押し	チャンネル↓ボタン信号
ステアリング↓ボタン	15	長押し	純正画面←→(V)入力切換

当製品は別売の拡張ユニットを接続しますと、機能が拡張されます。

- AV入力が2系統に増設されます。入力信号はコンポジット、コンポーネント、HDMI、アナログRGBに対応しています。
- HDMI対応のスマートフォンなどが接続出来ます。
  ※接続ケーブルはアフターマーケットでご用意ください。
- カメラ入力が2系統に増設されます。
  1系統はアルパインフロントカメラダイレクトコントロール可能です。
- リヤモニター出力が装備されます。
  ※リヤモニター出力にはカメラ映像は表示されません。
  ※AV1、AV2に高画質入力をした場合、その映像はリヤモニター出力には表示されません。
- 音声出力はRCAのLRとなっています。またAVソース連動リモート出力を装備しています。
  BMW純正「スナップ･イン･アダプター」搭載車輌は弊社製品DUAL AUXが使用出来ない可能性が有ります。(純正AUX裏のコネクタが6Pタイプになっていると使用出来ません。)
  その場合、別売の音声セレクトケーブル「AT-APSEL」を使用すれば、拡張ユニットからの信号で音声を自動切り替え出来ます。
  ※詳しくは拡張ユニットVisual Expand Plus　AT-VEP50の説明書をご参照ください。